

日本学会議北海道地区会議学術講演会 SDGSとユネスコスクール(ESD)



いぐねの学校

宮城教育大学名誉教授小金澤孝昭

ESDとSDGs

ESD = 2002年 国連決議

持続可能な開発のための教育

SDGS = 2015年 国連決議

持続可能な開発目標

17の目標 169のターゲット

はじめに 報告の構成

ESDとSDGsの関係は？

- 1 ESDって何？持続可能な社会とは？
～持続不可能な社会の課題を乗り越える！
 - ・日本におけるESDの取り組み
- 2 国連・SDGsとは何？ 開発目標
- 3 SDGsをESDで取り組む！
 - ①学校と地域が連携した取り組み(気仙沼地域)
 - ②大学生のESD活動実践事例(福島県西会津町)
- 4 おわりに

1 ESDって何ですか

質問①

ESDって何ですか？

回答①

持続可能な社会のための教育のことです。

ESDの内容

- **ESD**とは、現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組む（think globally, act locally）ことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。つまり、**ESD**は持続可能な社会づくりの担い手を育む教育です。

ESDが生まれてきた経緯①

- 1980年 - 国連環境計画 (UNEP)・国際自然保護連合 (IUCN)・世界自然保護基金 (WWF)が提出した「世界自然保全戦略」で、「持続可能な開発」の概念が示される
- 1987年 - 環境と開発に関する国際連合会議で、議長を務めたグロ・ハーレム・ブルントラントによって「持続可能な開発 (sustainable development)」という表現が用いられ、この概念が広く理解される。
- 1992年 - 地球サミット (国連環境開発会議)で「持続可能な開発」の実現に向けた話し合いがもたれ、成果文書の一つである国際的行動指針「アジェンダ21」に教育の重要性が盛り込まれる。
- 2002年 - 持続可能な開発に関する世界首脳会議 (ヨハネスブルグサミット)で日本政府およびNGOが「持続可能な開発のための教育」(ESD)を提唱
- 2002年12月 - 第57回国連総会本会議で、2005年から2014年までの10年間を「国連持続可能な開発のための教育の10年 (UNDESD、国連ESDの10年)」とする決議案が採択される。ユネスコがESDの主導機関に指名される。

ESDが生まれてきた経緯②

- [2005年](#)3月1日 - 国連本部(ニューヨーク)にて「持続可能な開発のための教育の10年」開始記念式典が開催される。
- [2009年](#)3月31日～4月2日 - ドイツのボンにおいて、「持続可能な開発のための教育(ESD)世界会議」が開催され、「ボン宣言」が採択される。
- [2013年](#)11月 - 第37回ユネスコ総会において、「国連持続可能な開発のための教育の10年」(2005～2014年)の後継プログラムとして「ESDに関するグローバル・アクション・プログラム(GAP)」が採択される
- 2014年11月4日～8日 - [岡山県岡山市](#)で、「持続可能な開発のための教育(ESD)に関するユネスコ会議」のうち[ステークホルダー](#)の主たる会合が開催される
- 2014年11月10日～12日 - [愛知県名古屋市](#)で、「持続可能な開発のための教育(ESD)に関するユネスコ会議」のうち閣僚級会合及び全体のとりまとめ会合、フォローアップ会合が開催される。

質問②

持続可能社会とはどんな社会ですか？

回答②

持続不可能な課題を乗り越え、次の世代に負荷を与えないような社会です。

質問③

持続不可能な課題とは何ですか？

持続不可能な課題を生み出す社会の特徴はどのようなもの？

回答③-1 空欄を埋めてください

	仙台	東北	日本	地球
環境				
経済				
社会				

持続不可能な現実(社会)

	仙台	東北	日本	地球
環境	ヒート・アイランド	放射能汚染	火山活動 土砂災害	地球温暖化
経済	雇用 買い物弱者	経済格差 都市・農村	国の財政赤字	紛争・債務国
社会	高齢化・ 待機児童 地域格差	地方消滅 教育格差 福祉格差	年金問題 人口減少 少子化	紛争 難民 病気

回答③-2

どんな生きる力が削られる持続不可能な社会に生きているのか？

いくつかの特徴！

①グローバルな世界に暮らしている

* ギリシャ～円相場・株価の連動

海外の社会経済政治の変化が、国や地域に影響を与える。

● 世界の動き・国内の動き・いろんなことがつながっていることを理解する力

②低金利社会で暮らしている。

- ・借金しやすい社会。預金が有効でない社会
- ・お金がなくても物が買える～衝動買い～自己管理が必要!

(円高社会)

●・社会の仕組みを理解する力

③「どこでもドア」社会に生きている。

・直ぐに商品が届く社会～当たり前？

●物事の構造を理解する力(運ぶ人が居る～
自動車輸送～CO2)

④コミュニケーションがとりにくい社会 に生きている。

- ・3ザルのライフスタイル
- ・タブレット・ヘッドホーン・携帯ライン
- ・ゲーム社会

●相手の立場を理解して会話する力や情報の
やり取りを行う力~協力する前提

⑤人間を騙すことに平気な社会に生きている。

- ・ オレオレ詐欺 ネット犯罪

- ある事柄が色々なことに波及することを理解する力

- だまされない知識と知恵

⑥ 少子・高齢化社会 & 地方消滅が起きうる社会に生きている。

- 少子化社会とは？ 高齢化社会とは？どんな現実でどんな問題を生むのか？
- 地方消滅はどうして生まれるのか？
- ・現実社会を分析し、解決のための実践を行なう力

質問④

持続不可能課題を解決できるスキル・能力と
は何ですか？

回答④

日本におけるESDの取り組み

①ESDで問われる能力・態度

(文部科学省)

持続不可能課題を解決できる
スキル・能力とは何ですか？

●持続可能な社会づくりの構成概念

ESDを進める学習内容を構成する要素(例)

- I 多様性(環境、国、文化、思想・の多様性)
- II 相互性(つながり、循環・)
- III 有限性(資源、環境・の有限性)
- IV 公平性(人権、平等・)
- V 連携性(協力・)
- VI 責任性(主権者、役割・)

ESDの視点に立った学習指導で重視する能力・態度(例)

- ①批判的に考える力
- ②未来像を予測して計画を立てる力
- ③多面的、総合的に考える力
- ④コミュニケーションを行う力
- ⑤他者と協力する態度
- ⑥つながりを尊重する態度
- ⑦進んで参加する態度

ESDとは、『持続可能な社会の創り手』 を育くむ教育 =新学習指導要領前文

- ①持続可能な社会とはどんな社会かを考える
(学校や生徒にとって持続不可能な課題とは?)
- ②持続可能な社会の創り手に必要な力を整理する。(全学でやっていることを整理する)
- ③持続可能な社会の創り手を育てる
カリキュラムマネジメントをおこなう。

②ESDを進める場所は、どこですか？

②ー1 学校

学校教育の中で、取り組まれつつある。文部科学省は、ユネスコスクールを活用してESDを進めている。

ユネスコスクール

日本全国 939校(幼稚園23、
小学校488、中学校226、中高一貫43、
高校124、大学5)

北海道 38

東北 97

関東 146

北陸 91

中部 221

近畿 125

中国・四国 161

九州 60

②一2地域

地域での取り組みは、ESD-Jなどの民間レベルや国連大学サステイナブル高等研究所が進めている地域拠点(RCE)がある。

RCE (ESDを進める地域拠点)

- ・事務局 国連大学サステイナブル高等研究所
- ・世界で130地域認定されている。
- ・日本では、7つ認定されている。

①北海道

②仙台広域圏

③横浜

④中部・名古屋

⑤神戸

⑥岡山

⑦北九州

③ユネスコスクールを支える仕組み

●ユネスコスクール支援大学間ネットワーク (ASP Univ Net)

- ・北海道教育大学釧路校・東北大学環境科学研究科・宮城教育大学・玉川大学・東海大学・金沢大学・静岡大学・愛知教育大学・中部大学・岐阜大学・三重大学・大阪府立大学・奈良教育大学・岡山大学・広島大学・鳴門教育大学・福岡教育大学

④学校と地域のネットワークづくり

ESDを学校と地域の連携で推進するとともに、地方レベルでのESD推進地域やユネスコスクールをはじめ、ESDに取り組む学校とのネットワークを構築する。

●ESD推進の方法＝ネットワーク

文部科学省＝ESD・ユネスコスクールコンソーシアム 宮城教育大学、多摩市、中部大学、三重大学、奈良教育大学、大牟田市……

⑤全国レベル・地方レベルのESD推進
の仕組みづくり(環境省・文部科学省)

2016年4月

全国ESD支援センター

2017年4月

地方ESD支援センター

(環境省のEPOが事務局)

2 SDGs・開発目標

ESDの具体的な目標

具体的な課題の目標！

Question

持続可能な開発目標とは？

SDGsの内容

2015年9月

2030年までの17のグローバル目標

- 1 貧困をなくすこと
- 2 飢餓をなくすこと
- 3 健康であること
- 4 質の高い教育
- 5 ジェンダーの平等
- 6 清潔な水と衛生
- 7 再生可能エネルギー
- 8 適切なよい仕事経済成長

9 新しい技術とインフラ

10 不平等を減らすこと

11 持続可能なまちと地域社会

12 責任を持って生産し、消費すること

13 気候変動への対策

14 海のいのちを守ること

15 陸のいのちを守ること

16 平和で公正な社会

17 目標のために協力すること

3 SDGsの課題に取り 組むESD・ユネスコスク ールの実践

SDGsは目標、ESDは方法

SDGsが具体的な開発目標~解決すべき課題
=地域によって異なるので、地域に見合った複数の目標とターゲットを探して、地域の目標とターゲット(課題)を設定する。

この目標をESDという人材育成と地域ネットワークづくりによって実践する。

3ー①地域と学校の連携の実践

気仙沼地域の実践

1) ユネスコスクールに取り組み(33校)

ESD/ユネスコスクール東北コンソーシアム

実践事例集2014

宮城教育大学発行

2) 地域ネットワークの取り組み

気仙沼市ESD円卓会議

気仙沼市の地域目標は？

目標3 すべての人に健康と福祉を！

目標4 質の高い教育をみんなに！

目標8 働き甲斐も経済成長も！

目標11 住み続けられるまちづくりを！

目標12 持続可能な消費と生産！

目標14 海の豊かさを守ろう！

気仙沼市のユネスコスクールの実践

I 防災・気候変動・エネルギー

気仙沼市立階上中学校

「私たちは、未来の防災戦士」

～『自助・共助・公助』の学びとつながりの大切
さを通して～

◆ESDで育てたい資質・能力

- ①災害発生メカニズム、発生時・発生後に必要な知識
- ②災害発生時に必要な判断力
- ③相互扶助の精神

Ⅱ 自然・環境・生物多様性

気仙沼市立面瀬小学校

ふるさとの環境から学ぶESDの推進

～地域に根ざした体系的な探求型環境学習プログラム
の改善・開発～

◆ESDで育てたい資質・能力

①学ぶ意欲②探求する力

③活用する力④気づく力

Ⅲ 国際理解・多文化共生・伝統文化

気仙沼市立津谷中学校

かかわりを通して在りかた、生き方を考えよう：
伝統芸能伝承活動「御岳太鼓」

~地域を知り・地域の人とかかわり・地域をみつ
め持続的活動を推進しよう~

◆ESDで育てたい資質・能力

- ①自ら課題を発見し、探求する力
- ②積極的に人とかかわりあう力
- ③分かりやすく表現し伝える力

食育・福祉・環境

気仙沼市立階上小学校

食を通して地域を見つめ、持続可能な郷土の
未来を描く児童の育成

◆ESDで育てたい資質・能力

- ①地域の自然や人、食に興味・関心をもち進んでふれあおうとする子ども
- ②地域の自然や食文化のよさに気づき大切に
する子ども
- ③自分の考えをはっきり表現し、相手の立場や
考えを尊重する子ども

気仙沼ESD/RCE円卓会議2017



気仙沼ESD/RCE円卓会議2017

地域貢献・人材育成・社会に開かれた教育課程

1 講演「SDGsの達成に貢献するESDと学習指導要領」及川幸彦氏(ユネスコ国内委員)

2 気仙沼市ESD・地域事例発表

I 地域展開によって生まれた新たな学びの場

① 学校の願いに応えた学社融合事業

面瀬小学校

② 学びの連続性をとらえた「海洋教育」の

実践 唐桑小学校・唐桑中学校

2 気仙沼市ESD地域事例発表

Ⅱ「まちづくり、地域貢献の新たな動き」

③ 公共計画として進める市総合計画

気仙沼市役所震災復興企画課

市民ワークショップ

④ 人材を育て、地域を元気にする取り組み

一般社団法人まるオフィス

③ 全体協議(パネルディスカッション)

「海と生きる『気仙沼』の子ども

—教育の力とその可能性—

- ・気仙沼高等学校
- ・気仙沼市立階上小学校
- ・気仙沼ユネスコ協会
- ・一般社団法人 まるオフィス

3-②ユネスコスクール 宮城教育大学の実践

限界集落の地域活性化

『大学生の力を活かした地域活性化
事業』(福島県事業)に参加して。

2010年~2016年

(1)よそ者が地域活性化に参加すると色々な学びがある。

- ①地域住民との協力関係を作る力
- ②地域資源(自然・景観・食文化・歴史遺産・祭り)のことを調べる力(観察力)
- ③地域社会(住民・親戚ネットワーク・産業)を調べる力(コミュニケーションによるヒアリング)
- ④地域活性化のイベントを企画する力。
- ⑤イベントを実行・運営する力。

大学生の力を活用した地域活性化事業の取り組み

福島県西会津町

人口約7,300人

高齢化率41.3%

西会津町の開発目標

目標3 すべての人に健康と福祉を！

目標4 質の高い教育をみんなに！

目標8 働き甲斐も経済成長も！

目標11 住み続けられるまちづくりを！

目標12 持続可能な消費と生産！

目標15 陸の豊かさを守ろう！

2010~2011

上谷地区の集落活性化

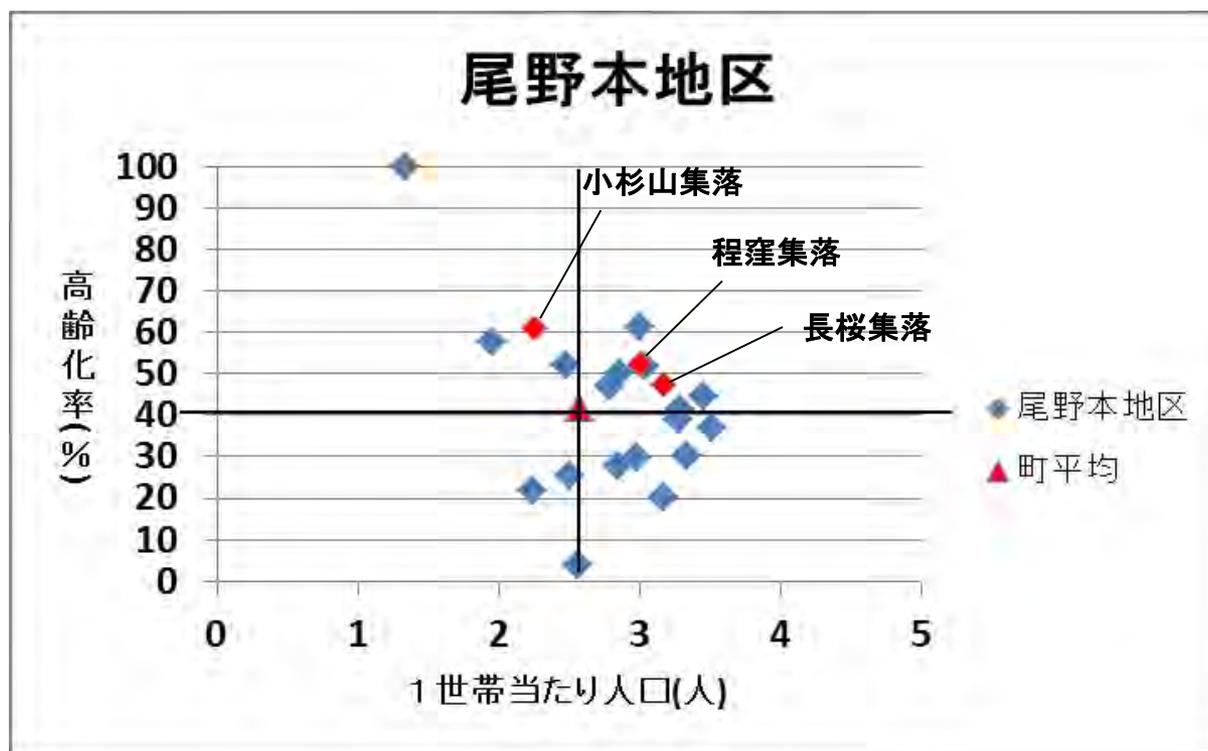
天空の郷事業

①上谷地区(泥無山・程窪・長桜・小杉山集落) 集落活性化事業 2010～11年度



①尾野本地区

	世帯数	1世帯当たり人員(人)	高齢化率(%)
長桜集落	6	3.17	47.4
程窪集落	7	3	52.4
小杉山集落	8	2.25	61.1



・親戚ネットワーク

居住地別の他出子弟数

長桜集落

居住地	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
西会津町内	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	3
福島県内	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	4
福島県外	1	0	0	0	0	0	0	2	1	1	5

程窪集落

居住地	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
西会津町内	0	1	0	2	0	0	0	1	0	1	5
福島県内	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3
福島県外	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	3

小杉山集落

居住地	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代	合計
西会津町内	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
福島県内	0	0	1	0	0	0	0	4	0	0	5
福島県外	0	2	0	1	0	2	0	0	1	2	8

集落への帰省頻度別の他出子弟数

		町内			県内			県外		
		週数回	月数回	それ以下	週数回	月数回	それ以下	週数回	月数回	それ以下
尾野本	長桜	0	3	0	1	1	1	0	0	5
	程窪	1	2	1	0	3	1	0	0	3
	小杉山	0	1	0	2	1	2	0	2	7

・集落内のコミュニティ活動

	集落全員が集まる機会	サロン活動	老人クラブ活動
長桜	1年間に11回	1年間に8回	×
程窪	1年間に6回	1年間に8回	×
小杉山	1年間に2回	1年間に6回	1年間に24回

集落協同での活動: わらび園の運営



【長桜集落と程窪集落】

○集落を支える第二世代が集落内に残っている。

○他出子弟が西会津町内や福島県内に残っている。

→他出子弟が月に数回の頻度で帰省している。

○集落全員が集まる機会が多い。

【小杉山集落】

・集落を支える第二世代が他出し高齢者のみの世帯となっている。

⇔他出子弟が西会津町内や福島県内に残っている。

・・・他出子弟が月に数回の頻度で訪れている。

・集落全員が集まる機会が少ない。

⇔老人クラブでの活動が月に2回の頻度で行われている。

上谷地区活性化事業 ＝「天空の郷」プロジェクト

...集落が標高400mと高い場所に位置

【地域資源】

- ・きれいな湧水
- ・景観(西会津町や飯豊山を一望)
- ・山菜→わらび園の開催

水汲み場・水道管整備

集落の道中に看板設置

天空の郷マップの作成



水汲み場・水道管整備

湧水から水汲み場までの
水道管を敷く作業です。



湧水付近の整備作業です。

看板設置

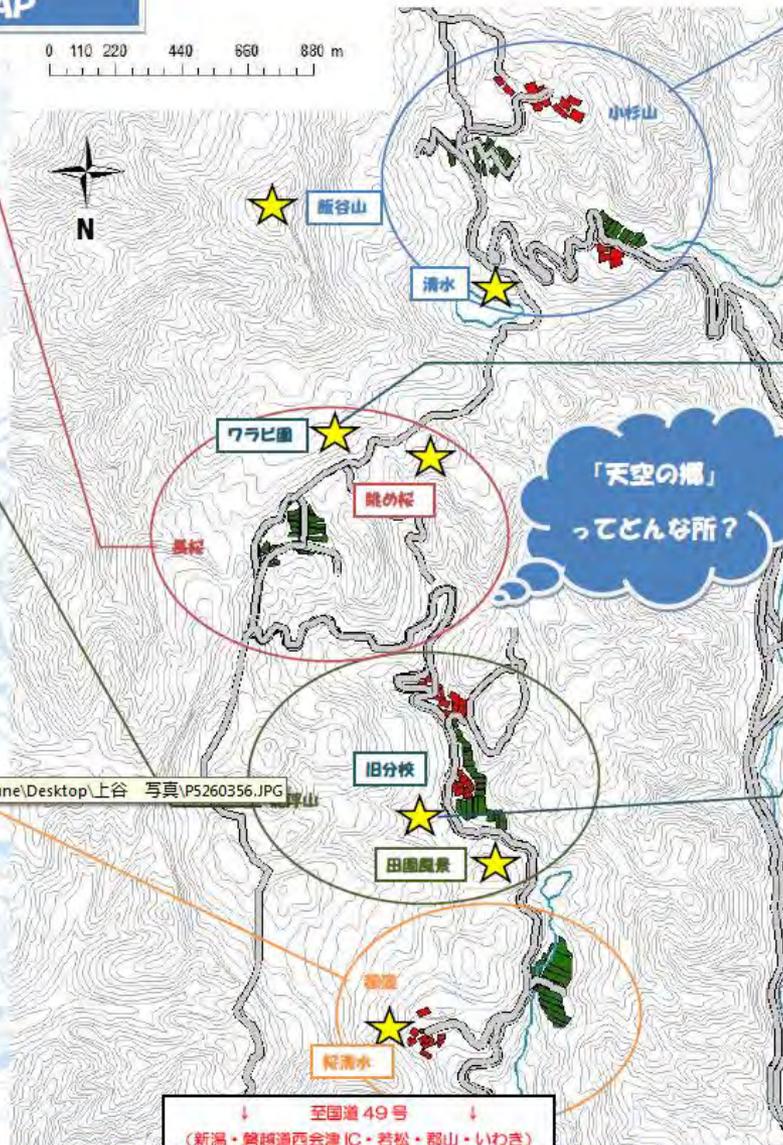
天気がよければ飯豊山がきれいに見えます！！



天空の郷マップの作成

上谷地区 天空の郷 MAP

0 110 220 440 660 880 m



長杉 眺め桜

この場所の標高は540mあり、西会津町全体を展望することができます。飯豊山まで見渡せます。とても見晴らしが良く、気分もリフレッシュされます。道路のすぐそば

にあり、一息つくことのできる東屋もあるため、気軽に立ち寄ることができます。



泥浮山 田園風景

「屏風絵のような眺め」と表現できるほど見事な田園風景が広がっており、写真スポットとして人気となっています。また、桐でできたベンチもあって心も身体もリラックスできる場所です。

泥浮山は、元々400年以上前にできた集落ですが、今なお美しい風景が見られます。



程窪 山ゆり・桜清水

山ゆりは自然に生えてきたもので、年々数が増えてきています。清水はとても柔らかく、遠方から汲みに来る方もいらっしゃいます。料理に使うと味がまろやかになり、お米もふっくらと炊き上がるようです。



小杉山 清水・飯谷山

この清水は超軟水で、飲み水や料理に使うと美味しいことから汲みに来る人が多く見られます。近くには桜公園、彼岸花ロードがあり、景色を楽しむことができます。

また、小杉山には、虚空蔵尊で有名な圓蔵寺がある、飯谷山の登山口の一つがあります。



ワラビ園

長杉にあるワラビ園の単刈り、肥料まき、立ち木の整備などの作業は地区全体、共同で行っています。毎年5月末から6月末まで開放しており、入園料2,000円でワラビの取り放題ができます。



旧上谷分校・そば会

廃校になった旧・尾野本小学校上谷分校を地区の拠点となる文化発祥の地として活用するために集まりが開かれるようになりました。毎年2月にそば打ちをし、集落内の交流を深めています。



宮城教育大学 小金澤研究室

仙台いぐね研究会 作成

↓ 至国道49号 ↓
(新潟・磐越道西会津IC・若松・郡山・いわき)

西会津他の集落の取組み

- 2012～13 富士の郷事業
508mの富士山の活用
- 2014～2016 米寿米の郷事業
高齢者農業に注目

4 おわりに

SDGs: 開発目標を

ESDの手法(人材育成と

地域ネットワークの育成)

で解決し、持続可能な社会を創ろう!

そのためには、みんなのお金をどう集めてどう使うかも大切です。

(まずは1000兆円の借金を返しましょう!)